

**当院において不眠症に対して睡眠治療薬を処方された方およびそのご家族の方へ**  
**— 不眠症治療に用いる非ベンゾジアゼピン系と所得の関連～分析的横断研究**  
**への協力依頼 —**

研究機関名およびその長の氏名：岡山協立病院 病院長 角南 和治  
研究責任者：岡山協立病院 臨床研修センター 木下 健也

**1) 研究の背景および目的**

不眠症治療にはベンゾジアゼピン系治療薬が古くから使用されています。しかし、同薬への依存症や様々な副作用（転倒、認知症）への懸念から非ベンゾジアゼピン系治療薬へ切り替えていくことが推奨されるようになりました。一方で、非ベンゾジアゼピン系はベンゾジアゼピン系治療薬と比べて単価が高く、低所得者にとってはこの切り替えは経済的負担が大きいと考えます。現状非ベンゾジアゼピン系がどれくらい使用されているか、国内には所得別のデータ報告がないため、当院での実態を調査し分析します。

**2) 研究対象者**

2024年4月1日～2025年3月31日の間に当院で不眠症に対して睡眠治療薬を処方された外来患者様および入院患者様を対象とします。また、新規で病名がついた患者様だけでなく、定期通院で処方されている患者様も対象とします。

**3) 研究方法**

研究対象者の診療録より調査を実施させていただきます。対象患者様の個人情報は連結可能匿名化して個人情報保護をおこない分析をおこないます。  
また、個人情報が漏洩しないようにプライバシーの保護に細心の注意を払っています。

**4) 使用した情報**

性別、年齢、所得区分、使用薬品名（ベンゾ系薬品、非ベンゾ系薬品）

**5) 使用した資料の保存**

この研究に使用した情報は電子情報のみであり、個人情報を含まないデータとして保存されます。研究終了後5年間、パスワードで制御されたコンピューター内に保管されます。データ抽出に使用した患者IDはインターネットに接続されていない別のコンピューター内に電子情報として保存されます。

**6) 研究資金と利益相反**

この研究に使用された研究資金は一切ありません。また利害関係が想定される企業等で研究責任者や家族が活動して収入を得ているようなことは一切ありません。

**7) 研究計画書および個人情報の開示**

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、御家族等（父母などの親権者、配偶者、成人の子または兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容の不明点についても、担当責任者に遠慮なくお尋ねください。

この研究は、あなたの個人情報を特定するデータがわからない形で、学会や論文として発表されます。

この研究にご質問があれば下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（御家族の方等も拒否を申し出ることができる場合があります）に御了承いただけない場合には研究対象とはいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが発表された場合は、個人が特定できない形式の場合は情報を削除修正できない場合がありますので、御了承ください。こういった場合に診療など病院サービスにおいて患者様に不利益が生じることはありません。

**<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>**

岡山協立病院 臨床研修センター

氏名：木下 健也

電話：086-271-2121（代表 平日9時～17時）